

チャレンジ Challenge 50

刈谷市スポーツ推進委員通信

VOL.78

2025年 9月30日発行
発行 刈谷市スポーツ推進
委員協議会
編集 広報部会
住所 刈谷市築地町
荒田1番地
TEL 0566-63-6040

発行予定日



(5月31日)、9月30日、1月31日

夏の思い出 満載号

上期研修会

令和7年6月14日

ウェルビーイング しっかり学んでバッチリ活かそう



今年の上期研修会は、近頃よく耳にするウェルビーイングについての学びと、話題のスポーツであるピククルボールの体験です。

午前のウェルビーイングでは、外部から講師の戸田さんをお招きし、講義していただきました。ウェルビーイングとは、精神、肉体、社会環境のすべてが満たされた継続性ある幸福状態を言い、そのためには、身近にある幸福を見落とすことなく感じ取ることができれば Very Good です。

この日は、専用のカード（ウェルビーイング・ダイアログ・カード；WBDC）を使って、身近な幸福に気づくためのグループワークをしました。「ジャッジしない。共感の言葉で伝える。」というルールの下、みなさん自由に発言し、お互いの違いを発見しながら、幸福への気づきを見出した楽しい時間になりました。

い時間になりました。

午後はピククルボールとファミリーバドミントンの、ニュースポーツの体験です。ピククルボールとは、バドミントンと同じ大きさのコートで、プラスチック製のボールを打ち合うラケットスポーツで、初心者でも気軽にラリーが楽しめます。アメリカでも流行っているようです。

午前と同じグループに分かれ、審判とプレーを楽しみました。時折、珍プレーも出ますが、爽快な打音でラリーが続くと心も弾みます。

皆さん、ふれあいdayでは、老若男女が一緒に楽しめるニュースポーツを推進しています。予約不要なので是非！体験して下さい♪

～ボッチャもありますよ♪～

研修部 加藤 さち子



なるほど わかったよ！

北部支部 村木 照明さん



午前中の座学は、ウェルビーイングの講話と、専用カード（WBDC）を用いた実践でした。講話の最後に各班でまとめたスポーツ推進委員WGの発表では、各グループの成果が熱く語られ、推進委員みんなの熱量の高さを感じました。このWBDCの効果は「身近な気づきで幸せはずっと続きます！」です。皆さんの幸せのため、いろんなところで実施したいと思いました。

午後からの実技で、以前から気になっていたピククルボールの体験ができました。殆どのメンバーが初体験で、珍プレー続出でしたが、たまにナイスショットが出ると爽快で、やりたいスポーツが増えました。

市民の皆さんと楽しみました

ノルディック・ウォークステーション（北部） 令和7年7月20日

大輪輝く蓮の花

夏の暑さにも関わらず、蓮の花コースには早朝から多くの人に参加していただきました。この日は一人の脱落もなく、しんがりの私は、皆さんが楽しむ姿を後から眺めながら歩きます。参加者の中には、ポールを使わず日傘を差して歩いた方もおり、この日の暑さがわかります。

池の蓮の花は満開で、思っていた以上に見事で綺麗でした。昨年は時期が遅く残念でしたが、今回はその反省も踏まえて一週間前倒ししたことが功を奏しました。日頃より手厚い手入れをされている花池蓮愛好会の方々から、丁寧な説明やおもてなしをして頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。

気温も上がる終盤では、参加者の方から「この暑さの中、一人だったら絶対にできないけど、皆で歩くからできるんだよね」という声をいただき、まさにそうだなと共感しました。また、ノルディック・ウォークステーションでは、参加するたびに新しい発見があり、自分の住んでいる身近な場所にこんなよいところがあったんだ！と新鮮な気持ちになります。

これからも市民の皆様が今後も楽しんで参加してもらえるように、我々スポーツ推進委員でよりよいイベントにしていきたいと思います。

北部支部 神田 直重



小学生ボッチャ大会（派遣協力）

令和7年8月9日・30日

大接戦！ 夏の思い出



小学生大会も今年で3回目を迎えました。我々スポーツ推進委員も、市内小学校の親父倶楽部や高校生ボランティアとともに、協力スタッフとして運営参加です。

今回のエントリーは、40チームです。9日の予選は午前と午後に分かれ、2または3チームづつが7コートに分かれてのリーグ戦です。各コートの一位チームと、敗者復活の2チームを加えた16チームが30日の決勝に向けて勝ち抜けとなります。

どのチームもこの日に向けた意気込みが感じられ、各コートで白熱戦が展開されました。小さな兵達の雄たけびやガッツポーズが会場を盛り上げます。

30日はいよいよの決勝。予選を勝ち抜いてきたチーム同士のトーナメント戦です。

予選を勝ち抜いただけあって、どのチームもボールコントロールはバッチリ。きわどい判定を強いられる審判は、気が抜けません。

決勝に勝ち上がったのは、過去の参加経験もある2チームです。最終エンドでは、ボールが他のボールに乗り上げるといった審判泣かせの近接状態もあり、実力伯仲です。2エンドを終えて2-2の大接戦で勝負がつかず、赤ボールチームが、ナイススローでタイブレークをものにしました。とってもいい試合に感動です。

子供たちの夏の思い出で作りに貢献できた（と思う）2日間でした。

広報部 加藤 直人

ボール乗り上げてます



Member's Story

北部支部 花井 宏倫（ひろみち）さん



こんにちは！北部支部一ツ木地区の花井宏倫(2年生)です。平日は座り仕事で、動くことが少ないので、休日はゴルフ、ソフトボール、ジョギングで積極的に体を動かしています。なので一週間がすぐに過ぎてしまいます。年1でハーフマラソンに参加していますが、いつかはもっと長い距離を…と思って今に至ります。

最近、自分がやりたいことをやろうと、旅行に出かける機会が増えました。昨年は、奈良、鳥取、島根、山形、岩手など。夏にはロサンゼルスへ一人旅に行き、大谷さんのホームラン見ました！今年はどこに行こうかな